

年会長講演

5月11日(木) 9:45~10:00 第1会場

座長：竹内 洋文 (岐阜薬科大学 製剤学研究室)

医療価値を創造する製剤技術を世界へ

肥後 成人

(久光製薬株式会社)

会長講演

5月12日(金) 13:45~14:00 第1会場

座長：竹内 洋文 (岐阜薬科大学 製剤学研究室)

日本薬剤学会改革への取り組み

今井 輝子

(熊本大学大学院 薬学教育部)

特別講演

5月12日(金) 11:15~12:15 第1会場

座長：高倉 喜信 (京都大学大学院 薬学研究科)

The Impact of Cell Culture Systems on the Pharmaceutical Sciences:
A Thirty-Year Perspective

Ronald T. Borchardt

(The University of Kansas)

招待講演1

5月11日(木) 13:30~14:30 第1会場

座長：山下 伸二 (摂南大学 薬学部)

粘膜免疫学創生が導いた次世代型ワクチン

清野 宏^{1,2}

(¹東京大学医科学研究所 国際粘膜ワクチン開発研究センター、

²東京大学医科学研究所 炎症免疫学分野)

招待講演2

5月13日(土) 11:30~12:30 第1会場

座長：肥後 成人 (久光製薬株式会社)

Ionic-Liquids for Transdermal Drug Delivery

Samir Mitragotri

(University of California, Santa Barbara)

日本薬剤学会賞受賞講演

5月12日(金) 15:20~15:50 第1会場

座長：橋田 充 (京都大学大学院 薬学研究科)

医療薬剤学に基づく医薬品適正使用と実践的製剤開発

佐々木 均

(長崎大学病院薬剤部)

日本薬剤学会奨励賞受賞講演

5月13日(土) 9:15~9:35 第1会場

座長：井上 勝央 (東京薬科大学 薬学部)

消化管生理機能の定量的解析に基づいた薬物吸収性予測法の確立

白坂 善之

(東京薬科大学 薬学部)

日本薬剤学会奨励賞受賞講演

5月13日(土) 9:35~9:55 第1会場

座長：森部 久仁一 (千葉大学大学院 薬学研究院)

固体NMR法による製剤中の薬物分子状態の解明

東 顕二郎

(千葉大学大学院 薬学研究院)

旭化成創剤研究奨励賞受賞講演

5月13日(土) 10:00~10:20 第1会場

座長：藤井 まき子 (日本大学 薬学部)

がん性皮膚潰瘍臭改善薬メトロニダゾールゲルの薬事承認に至るまでのエビデンス構築

渡部 一宏

(昭和薬科大学 臨床薬学教育研究センター)

旭化成創剤研究奨励賞受賞講演

5月13日(土) 10:20~10:40 第1会場

座長：寺田 勝英 (高崎健康福祉大学 薬学部)

自己微小乳化製剤のハイスループットフォーミュレーションスクリーニングシステムの開発

酒井 憲一

(中外製薬株式会社 生産工学研究部)

永井記念国際女性科学者賞受賞講演

5月13日(土) 10:45~11:25 第1会場

座長：四方田 千佳子 (神戸薬科大学)

Linking the Lab to the patient: Combining in vitro testing with PBPK modeling to predict the performance of orally administered drugs

Jennifer Dressman

(Johann Wolfgang Goethe University)

学術シンポジウム1「ワクチン・免疫療法における創剤開発」

5月11日(木) 10:00~12:00 第1会場

オーガナイザー：宇都口 直樹 (昭和薬科大学)

固形がんに対するCAR-T細胞療法の開発

岡田 直貴

(大阪大学大学院薬学研究科 薬剤学分野)

油状可溶化型のS/Oナノ粒子を用いた経皮ワクチンの開発

後藤 雅宏

(九州大学大学院 工学研究院)

次世代型イノベーティブワクチン開発への挑戦

○菊池 正彦、武下 文彦

(第一三共株式会社)

ワクチン開発に関する規制について

三ツ木 元章

(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)

学術シンポジウム2「世界に先駆ける再生医療を目指して」

5月11日(木) 14:45~16:45 第1会場

オーガナイザー：柳井 薫雄 (武田薬品工業(株))

水野 江弘 (大日本住友製薬(株))

わが国の再生医療等製品(細胞加工製品)の実用化のための規制

佐藤 陽治

(国立医薬品食品衛生研究所 再生・細胞医療製品部)

iPS細胞を用いた糖尿病に対する再生医療の開発に向けて

長船 健二

(京都大学iPS細胞研究所)

再生医療の産業化における課題

山田 哲正

(ロート製薬株式会社)

学術シンポジウム3「Gastrointestinal simulators: 医薬品開発におけるベストプラクティス」

5月12日(金) 9:15~11:15 第1会場

オーガナイザー：尾上 誠良 (静岡県立大学薬学部)
上林 敦 (アステラス製薬(株))

A decision tree for in vitro release testing during product development

○Jennifer Dressman, Cord Andreas, Julian Thinner
(Goethe University, Frankfurt GERMANY)

消化管吸収制御における GIS の重要性 -アカデミアからのアプローチ-

○佐藤 秀行¹、Robert K. Prud'homme²、尾上 誠良¹
(¹静岡県立大学 薬学部 薬物動態学分野、²Princeton University)

製剤開発における経口吸収予測研究のベストプラクティス

上林 敦
(アステラス製薬株式会社 製剤研究所)

In Vivo Predictive Dissolutionを用いた生物学的同等性予測

○竹内 達、山崎 舞子、杉原 正久
(沢井製薬株式会社 生物研究部 薬物動態グループ)

薬物動態研究における経口吸収性予測の現状

○中村 晃一¹、竹山 匠子²、藤井 義峰²
(¹第一三共株式会社 薬物動態研究所、²第一三共RDノバーレ株式会社 分析研究部)

学術シンポジウム4「標的性を付与した先駆的医薬品の開発と評価」

5月12日(金) 16:00~18:00 第1会場

オーガナイザー：加藤 くみ子 (国立医薬品食品衛生研究所)
楠原 洋之 (東京大学大学院 薬学系研究科)

標的性を指向したDDS製剤の評価

加藤 くみ子
(国立医薬品食品衛生研究所)

創薬・DDS評価におけるPETイメージングの活用

○向井 英史、渡辺 恭良
(理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター)

受動拡散で膜を透過する環状ペプチドと創薬への応用

○古川 詔大¹、R. Scott Lokey²
(¹第一三共株式会社、²カリフォルニア大学サンタクルーズ校)

特殊ペプチド創薬イノベーション

菅 裕明^{1,2}
(¹東京大学・理・化、²JST)

学術シンポジウム5「経皮吸収技術の過去・現在・未来」

5月12日(金) 16:00～18:00 第2会場

オーガナイザー：徳留 嘉寛 (城西大学 薬学部)

経皮吸収型製剤のこれまでの歩み

藤井 まき子
(日本大学 薬学部)

各種経皮吸収促進法の特長と課題

間 和之助
(久光製薬株式会社)

皮内投与デバイスの開発と応用

小岩井 一倫
(テルモ株式会社)

将来の経皮吸収型製剤

杉林 堅次
(城西大学 薬学部)

学術シンポジウム6「院内製剤から臨床製剤への進化—効果的な薬物治療を実践するために—」

5月13日(土) 14:00～16:00 第1会場

オーガナイザー：花輪 剛久 (東京理科大学 薬学部)
渡辺 善照 (東北医科薬科大学病院 薬剤部)

院内製剤から新たな臨床製剤開発に向けて—現状と課題—

渡辺 善照
(東北医科薬科大学病院 薬剤部)

臨床製剤の新たな発信は大学から

○米持 悦生、笹津 備尚
(星薬科大学 薬学部)

学生実習から感じる院内製剤と臨床応用

井上 裕
(城西大学 薬学部)

本邦における院内製剤のエビデンスに関する実態調査

百 賢二
(帝京平成大学 薬学部)

在宅終末期医療の現場から製剤学に期待すること

奈良 健
(株式会社サン薬局 在宅療養支援部)

特別企画シンポジウム「スペシャリティファーマのビジネス戦略とそれを支える製剤技術開発」

5月11日(木) 10:00~12:00 第2会場

オーガナイザー：菊池 寛 (エーザイ株式会社)

参天製薬のビジネス戦略 – 製剤技術開発を梃にした成長

森本 直美

(参天製薬株式会社)

経皮吸収製剤の開発戦略とそれを支える製剤技術

道中 康也

(久光製薬株式会社 TDDS研究所)

「伝統」薬を「開発」する：医療用漢方製剤

山本 雅浩

(株式会社ツムラ)

科研製薬の取り組み

蘭田 良一

(科研製薬株式会社)

ラウンドテーブルセッション1「最新の医療ニーズからの科学的課題の発掘」

5月11日(木) 10:00~12:00 第3会場

オーガナイザー：佐々木 忠徳 (昭和大学病院)
原田 努 (昭和大学 薬学部)

**企業研究者が耳を傾けるべき声
～医療現場とのギャップとそのソリューションに向けて～**

○飯田 (梅本) 香、浅野 美代子、廣中 耕平、瀬野 淳
(小野薬品工業株式会社 CMC研究統括部)

医療現場の現状と製薬企業に求められる課題－臨床薬剤現場研修を通じて－
本庄 達哉

(東和薬品株式会社 製剤研究部)

医療上必要な薬剤の市販化に向けた取り組みと課題

渡辺 享平
(福井大学医学部附属病院 医学研究支援センター)

ラウンドテーブルセッション2「核酸・遺伝子医薬の臨床応用に立ちはだかる障壁について考える」

5月12日(金) 9:15~11:15 第2会場

オーガナイザー：大河原 賢一 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科)
根岸 洋一 (東京薬科大学 薬学部)

多機能性エンベロープ型ナノ構造体の創製とナノ医療への展開

原島 秀吉
(北海道大学大学院 薬学研究院)

核酸医薬DDS製剤のレギュラトリーサイエンス研究

加藤 くみ子
(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部)

遺伝子・核酸医薬開発における非臨床から臨床へのトランスレーションの実際

山本 利憲
(アンジェスMG株式会社)

ラウンドテーブルセッション3「原薬と添加剤の複合体は、原薬？製剤？—原薬と製剤の融合技術とレギュレーション—」

5月12日(金) 9:15~11:15 第3会場

オーガナイザー：米持 悦生 (星薬科大学 薬学部)
山本 浩充 (愛知学院大学 薬学部)

α -/ β -シクロデキストリンによるオパルモン[®]錠の安定化と機構解明

井上 靖雄

(小野薬品工業株式会社 分析研究部)

原薬形態としての共結晶と製剤中間体としてのコアモルファス

○溝口 亮、我藤 勝彦、平倉 穰

(アステラス製薬株式会社 製薬技術本部 物性研究所 分析第1研究室)

Coprecipitation法で製した固体分散体は原薬か製剤か？

白木 広治

(中外製薬株式会社 研究本部)

ラウンドテーブルセッション4「物理薬剤学と生物薬剤学のタッグによる医薬品のall-in-one体内動態予測～創薬・創剤の最適化に向けて～」

5月12日(金) 16:00~18:00 第3会場

オーガナイザー：前田 和哉 (東京大学大学院 薬学系研究科)
内田 信也 (静岡県立大学 薬学部)

In vitro実験に基づくCYP3A4/P-gp基質薬物の消化管アベイラビリティ予測モデルの構築を通じて考えたこと

高野 順市

(杏林製薬株式会社)

小野薬品工業における物性・製剤と薬物動態の連携

松村 直哉

(小野薬品工業株式会社)

5月13日(土) 14:00～16:00 第2会場

オーガナイザー：白坂 善之（東京薬科大学 薬学部）
保地 毅彦（アステラス製薬株式会社）

創薬/創剤に挑む製剤-動態連携研究の新志向

白坂 善之
（東京薬科大学 薬学部）

製剤・DDS技術活用による創薬研究における新たな価値創造への挑戦

近藤 啓
（アステラス製薬株式会社 製剤研究所）

創薬における製剤技術の活用と今後の課題

長縄 厚志
（小野薬品工業株式会社 医薬品化学研究部）

薬学教育シンポジウム「日本におけるPharm D.制度の推進」

5月13日(土) 9:00～11:00 第2会場

オーガナイザー：岩城 正宏 (近畿大学 薬学部)
藤田 卓也 (立命館大学 薬学部)

AP-PENの始動と薬学教育について

杉林 堅次
(城西大学 薬学部)

ミシガン大学におけるPharmDの教育システム

爪 康浩
(ミシガン大学 薬学部)

日本における薬剤師の生涯学習の現状と課題

望月 真弓
(慶應義塾大学 薬学部)

医療現場における医師と薬剤師、MDとPharmD、MD, PhDとPharmD, PhD

崔 吉道
(金沢大学附属病院 薬剤部)

Pharm D (大阪大学) コース

－臨床科学に貢献するPharmacist-Scientistの育成を目指して

○藤尾 慈、前田 真一郎、宇野 公之
(大阪大学大学院薬学研究科)

5月13日(土) 9:00～11:00 第6会場

オーガナイザー：安東 幸弘 (第一三共(株))

医薬品用プレフィルドシリンジに求められる機能と最新動向

堀田 泰治

(大成化工株式会社 メディカル本部 メディカル開発部)

抗体医薬品における自己投与デバイスの開発

水上 佳也

(中外製薬株式会社 製薬本部 生産工学研究部)

バイオ医薬品の包装容器への課題や要望－臨床施用や患者自己注射の視点から－

鎌田 泉

(国家公務員共済組合連合会 三宿病院 治験管理室)

5月13日(土) 14:00～16:00 第6会場

オーガナイザー：鶴留 優也 (九州大学 薬学研究院)

音響混合法と薬剤含有一体型デバイスの組み合わせによる吸入粉末剤の開発

○田仲 涼真¹、服部 祐介^{1,2}、芦澤 一英²、大塚 誠^{1,2}

(¹武蔵野大学大学院 薬科学研究科 製剤学研究室、²武蔵野大学 薬学研究所)

光スイッチプローブDDSを応用した新規動脈硬化診断法の開発

○成田 雄大^{1,2}、清水 広介^{1,2}、間賀田 泰寛²、小川 美香子³、奥 直人¹

(¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府、
²浜松医科大学 光先端医学教育研究センター、³北海道大学大学院 薬学研究院)

概日時計の分子機構を基盤にした腫瘍細胞への薬物送達の効率化と新規抗炎症薬の探索

○鶴田 朗人¹、松永 直哉^{1,2}、楠瀬 直喜¹、小柳 悟^{1,2}、大戸 茂弘¹

(¹九州大学 薬学府 薬剤学分野、²九州大学 薬学府 グローカルヘルスケア分野)

中枢薬剤学-Connecting the dots

立川 正憲

(東北大学大学院 薬学研究科)

年会特別企画

ポスター会場(ホール棟 B1F 第1展示場)

熊本地震における医療支援活動の経験から
～保険薬局による支援の在り方を考える～

稲葉 一郎

(株式会社ハートフェルト)

ランチョンセミナー 1-2

共催：(株)ピーエスエスジャパン

5月11日(木) 12:15~13:15 第2会場

司会：佐々木 健吉 (株式会社ピーエスエスジャパン)

Producing and Characterizing High Performance Nanomaterials for BioPharma Industry

Yang Su
(Microfluidics International Corporation)

佐々木 健吉
(株式会社ピーエスエスジャパン)

ランチョンセミナー 1-3

共催：ナノフォトン(株)

5月11日(木) 12:15~13:15 第3会場

座長：太田 泰輔 (ナノフォトン株式会社)

製剤開発、製剤評価におけるラマン分光分析の基礎と応用

米持 悦生
(星薬科大学 薬学部 薬品物理化学教室)

山中 貴裕
(ナノフォトン株式会社)

ランチョンセミナー 1-4

共催：(株)樋口商会

5月11日(木) 12:15~13:15 第4会場

座長：高橋 公稔 (アイエスピー・ジャパン株式会社 医薬品事業部)

Superdisintegrants selection: from fundamental science to applications

Vivian Bi
(Ashland Specialty Ingredients, Contract Services and Solubilization,
Pharmaceutical Technology, Technical Director)

ランチョンセミナー 1-5

共催：ニプロ(株)

5月11日(木) 12:15~13:15 第5会場

座長：佐々木 均 (長崎大学病院 薬剤部)

透析療法および透析濾過療法における薬物投与の注意点

藤元 昭一
(宮崎大学医学部医学科 血液・血管先端医療学講座
宮崎大学医学部附属病院 腎臓内科 血液浄化療法部)

ランチョンセミナー 1-6

共催：ジャパンマシナリー(株)

5月11日(木) 12:15~13:15 第6会場

司会：真柳 絵利華 (ジャパンマシナリー株式会社 第二営業部)

Predictive dissolution testing - background and experience

Grzegorz Garbacz
(Physiolution GmbH)

経口吸収性シミュレーターの利用

大野 麻美
(旭化成ファーマ株式会社 医薬研究センター CMC研究部)

ランチョンセミナー2-3

共催：富士カプセル(株)

5月12日(金) 12:30~13:30 第3会場

座長：今井 輝子 (熊本大学薬学部(薬学系)薬物送達学分野)

シクロデキストリンの魅力再発見

有馬 英俊

(熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系)製剤設計学分野)

ランチョンセミナー2-4

共催：(株)フクダ

5月12日(金) 12:30~13:30 第4会場

座長：伊勢本 富士雄 (株式会社フクダ)

医薬包装の完全性評価 漏れ試験と最大許容漏れ量の設定

樋口 泰彦

(株式会社フクダ 品質保証部)

ランチョンセミナー2-5

共催：(株)ファンケル

5月12日(金) 12:30~13:30 第5会場

座長：炭田 康史 (株式会社ファンケル 総合研究所)

機能性表示食品制度に対応した製品開発

寺本 祐之

(株式会社ファンケル 総合研究所 機能性食品研究所)

ランチョンセミナー2-6

共催：クローダジャパン(株)

5月12日(金) 12:30~13:30 第6会場

座長：市居 章 (クローダジャパン株式会社 HC営業グループ)

スーパーリファインドテクノロジー ～微量不純物除去からの価値の創出～

金子 信行

(クローダジャパン株式会社 滋賀研究所)

池田 達之

(クローダジャパン株式会社 マーケティング部)

ランチョンセミナー3-3

共催：レニシヨー（株）

5月13日(土) 12:45～13:45 第3会場

座長：廣瀬 功治（レニシヨー株式会社 ラマンシステムグループ）
渡部 直樹（レニシヨー株式会社 ラマンシステムグループ）

新世代製薬専用化学イメージング装置の紹介

美里劫 織雅
（レニシヨー株式会社 ラマンシステムグループ）

ランチョンセミナー3-4

共催：（公社）日本薬剤学会

5月13日(土) 12:45～13:45 第4会場

座長：今井 輝子（熊本大学）

日本薬剤学会新規事業「臨床薬剤現場研修」と歴史ある「製剤・創剤セミナー」の説明

原田 務
（昭和大学）
有馬 英俊
（熊本大学）

ランチョンセミナー3-5

共催：ジャスコエンジニアリング（株）

5月13日(土) 12:45～13:45 第5会場

座長：中西 一晃（ジャスコエンジニアリング株式会社）

JASCOグループの製剤分析へのアプローチ

佐藤 泰世
（日本分光株式会社）
峯木 絃子
（ジャスコエンジニアリング株式会社）
鍵 紀子
（ジャスコインタナショナル株式会社）

ランチョンセミナー3-6

共催：武州製薬（株）

5月13日(土) 12:45～13:45 第6会場

座長：畑澤 克彦（武州製薬株式会社 上席執行役員 事業戦略本部長）

開発受託ビジネスの新たな展望

横濱 潤
（武州製薬株式会社 代表取締役社長 兼 CEO）
吉岡 敏夫
（武州製薬株式会社 顧問、元武田薬品CMC研究所長）
水船 秀哉
（武田薬品工業株式会社 ファーマシューティカル・サイエンス）
福田 誠人
（武田薬品工業株式会社 ファーマシューティカル・サイエンス）